

年 組 名前 :

人型ロボット  
5年生が操作  
南ア・白根源小  
南アルプス・白根源小の5  
年生が24日、人型ロボット「P  
epper（ペッパー）」を



操作するプログラミングの授  
業を行った。  
5年生14人が参加し、IT  
教育を手掛ける一般社団法人  
「アイやまなし人材育成協会

の園原隆敏代表理事らが講師  
を担当した。児童は「こんに  
ちは」「ありがとう」などと  
ペッパーにしゃべらせる言葉  
をパソコンに入力。専用のソ  
フトを使って頭を触

ると話し始めるなど  
のプログラムをつく  
り実際に動かした  
写真。  
桜本健君は「自分  
で指示したとおりに  
動くのが面白くて  
楽しかった。この  
仕組みを学んでいけ  
ば、いろいろなこと  
に活用できると思  
った」と話してい  
た。

(2020年8月29日付 山梨日日新聞 21面)

問1

白根源小で、人型ロボットを操作するプログラミングの授業が行われました。最近はいいろ  
な分野でさまざまなロボットが開発されています。福祉、交通、製造、医療、旅行、料理、気象…。  
あなたは、どんなロボットがあればいいと思いますか、具体的に書いてください。

.....

.....

.....